



## 雨だれ石をうがっ

～1学期末を迎えて～

校長 島野 歩

長雨の合間に見える太陽の光がうれしく感じられます。梅雨明けが待ち遠しい頃となりました。正門の目の前にならぶ1年生の朝顔・2年生のお野菜が恵みの雨と子どもたちの懸命なお世話でぐんぐん成長しています。「先生！ぼくの朝顔のつる、こんなに長く伸びてるよ！」「見てみて！つぼみができてる！」・・・子どもたちの発見を聞くことが、いつの間にか日課となり毎日の楽しみとなりました。昨日とは違う植物の様子を発見できることは、「昨日とは違う自分の発見」でもあります。子どもたちの成長、しっかり見届けていきたいです。



梅雨の季節になり、屋根や軒先からぼたぼた落ちる雨のしずくを見ていると、思い出すことわざがあります。「**雨だれ石をうがっ**」・・・学期末を迎え、この1学期間を振り返っても、さまざまなことにチャレンジし、こつこつと頑張ってきた子どもたちの姿が脳裏にうかんできます。

雨だれのような小さなしずくでも、長い間ずっと同じところに落ち続けると、硬い石をも穴を開けてしまう。**小さな力**でも根気よくこつこつ努力すれば、いつかは**大きな成果**が得られます。いつの日もそのことを私に教えてくれるのは子どもたちでした。素晴らしい運動会の姿も他なりません。

「石をうがっ」結果は、初めから期待できるものではありません。しかしながら、こつこつ積み上げてきた頑張りの結果はいつか大きな成果となり花開くに違いありません。

1学期初めに掲げた目標や夢を今一度思い出し、その実現に向け日々努力し続ける子どもたちの姿に今後もエールを送り続けます。

みんなで行った尾瀬の  
百合が今年もきれいに  
咲きました！



尾瀬自然学校の  
ゆり園の方より  
「文教大学付属小学校の皆さんで  
花を楽しんでください」と  
いただいた「ゆり」です。

用務の渡辺さんが、冬の間から  
きれいな花を咲かせるために  
慈しんでお世話していただきました。

# 7月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 教員研修 B時程 3時間授業	3 第3回学校説明会	4	5 みたままつり 文教まつり B時程2時間授業	6 休業日
7	8 オーストラリア 最終オリエンテーション (保護者) 15:00~16:00	9 避難訓練	10 個人面談 13:00~16:00	11	12	13 終業式 オーストラリア渡航打合せ (児童) 13:00~15:00
14	15	16 夏季補習 4年:4日間 5・6年:6日間	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
	20日~27日 オーストラリア短期留学					

## 7月の生活目標

重点目標 〈文教っ子八ヶ条 第4条 人のせいではなく、自分で責任がもてること。〉

◎ 言葉づかいに気をつけよう

◎ からだを清潔にしよう

・相手を思いやった言葉づかいをする。

・こまめに着替えをする

・その場に応じた正しい言葉づかいをする。

◎ 言葉でけんかにならないためには 〈文責：教頭 田中 宏一〉

みなさんは、お友達から、「今日は遊べない。」「また、今度ね。」と、言われたら、どんなことを思いますか。『今日は、なにか用事があったんだな。』『今日は忙しいんだな』と思う人がいるでしょう。『もう先に、誰かと約束していたのかな。』と思う人もいるでしょう。なかには、『なんか、避けられているのかな。』『嫌われているのかも』『怒っているのかな』と思う人がいるかもしれません。言葉を、相手がどのようにとるかは、人それぞれなのです。

でも、怒ってもいないのに伝え方によって、相手に『怒っているのかな』と思われるのは、さけないです。どのように言えばきちんと相手に伝わるのでしょうか。きちんと相手に気持ちが伝わるために3つのことを意識してみましょう。

1つ目、『相手を見て、表情をつけて話しましょう』

下を向きながら、無表情でお話されても、なかなか気持ちは伝わるものではありません。

2つ目、『きちんと理由も、付け加えましょう』

「今日は用事があるから」とか「もう、違う約束があるから」ときちんと理由も話しましょう。できない約束をできると言うてしまうことは、それもけんかの原因になります。

3つ目、『相手を思いやった、言い方をしましょう』

相手は、どきどきしながら声をかけているかもしれません。

ぶっきらぼうに答えることで、いらぬ誤解を生むこともあります。

「そんなつもりじゃなかったのに・・・」という、誤解から始まるけんかが起きないように、夏休みまでの2週間、相手を思いやった言葉づかいと、場に応じたあたたかい言葉づかいをして、楽しく過ごしましょう。

